

平成27年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



4月号

## ご入園・ご入学・ご進学

## おめでとうございます!

新年度を迎え、みごとに咲き誇る桜や色とりどりの花々が、新しい学年、新しい教室での子どもたちの期待を映しているかのようです。

支援部では、ひとりひとりのニーズに応じた相談や情報提供ができるよう、支援の充実を図っていきたいと考えています。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 相談室から（お願い）

本校の相談では、県下全域の視覚障害児者への支援を行っています。おかげさまで、多くの相談の方とつながることができました。昨年度はついに相談件数が997件となりました。

相談に関しては、以下の様に行っていきたいと思っていますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

- ① 相談の方が在籍する学校園での指導・支援が中心であると考えています。そのため、親子の来校相談だけでなく、在校園に呼んでいただいたり、担任の先生方に相談場面に同席していただいたりして、在校園と連携し、視覚に関する理解や対応について、日常の指導の中に取り入れていただきたいと思います。
- ② 0歳から成人まで、多数の相談を受けているため、相談の日程調整が難しく、ご希望の日時に相談が入らない場合がありますが、ご了承ください。また、予約の時間に15分以上早く到着する場合や遅れる場合は、必ずご連絡いただきますようお願いいたします。

## 支援部 相談担当の紹介

相談件数の増加を考慮し、支援部内のメンバーや役割を見直しました。より効率的で有効な支援ができるようにと計画しております。

今年度の相談室は、島田（コーディネーター長）・小西（副部長）が専任の相談担当として中心的に担当し、淡路の支援を菊井が担当し、校内外の支援に北浦（部長）が加わります。また、その他の支援部員も来校相談などで関わらせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

島田 由美子	小西 信恵
<p>本校5年目、今年度はコーディネーター長となりました。兵庫県全域の支援に走り回り、昨年度は202名・約1000件の相談を実施しました。北浦支援部長を迎え、校内外の仕事を分担します。教育相談では、保護者の皆さん・学校園の先生方と連携して、子どもたちのよりよい教育活動が展開できるように頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>昨年度は教育相談を通して、いろいろな発見や感動があり、実りある1年を送ることができました。保護者の方々、学校園の先生方、ご協力ありがとうございました。</p> <p>私も本校16年目になりました。子どもさんの成長を楽しみに、より一層充実した1年にしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
菊井 澄人	北浦 裕記
<p>今年も主に淡路地区のアイあいスクールや来校相談、視覚補助具やパソコン・iPad学習を担当させていただきます。</p> <p>私も弱視ですので、自分の体験や経験をもとに、より良い支援を子どもや保護者の皆さんと一緒に考えていききたいと思います。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>特別支援学校には長く勤務しているものの、視覚特別支援教育はまだ入り口に立ったばかりです。今年度から相談にご一緒させていただくことになり、たくさんの方々にお会いできるのを楽しみにしています。</p> <p>一緒に勉強しながら、みなさまに育てていただければうれしいです。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>&lt;お知らせ&gt; 相談に入らせていただいていた、兼田・宮地は、他の特別支援学校に転勤になりました。昨年からの江本は原澤と名前が変わり、新たに春名・山中・石津が同席させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	

## <4月の相談について>

4月中は、校内のサポートを中心に行いますので、相談回数が少なくなります。ご了承ください。5月以降につきましては、校外の教育相談を中心にシフトしていく予定です。どうぞよろしくお願いいたします。